

新しいグラウンドに響き渡る歓声

総合運動公園グラウンドのリニューアル後、毎週サッカー行事が行われ活気にあふれています。今後も続々と大会などが計画されており、スポーツを通じた交流人口の増加を目指します。



サッカー元日本代表・福田正博さん招き教室 小中学生に熱血指導

サッカー元日本代表で、Jリーグ浦和レッズで活躍した福田正博さんのサッカー教室は6月27日、総合運動公園で行われ、葛巻運動公園で行われ、葛巻サッカースポーツ少年団と葛巻中サッカー部員合わせて約30人が参加しました。

この教室は、葛巻町60周年とグラウンドのリニューアルを記念して開催。雨が降る悪天候の中、福田さんは、プロが培ったさまざまな練習方法で「試合終了の笛が鳴り終わるまでベストを尽くそう」「勝ち負けにまったくこだわらう」などと熱心な指導を行いました。

上野祥平さん（葛巻中3年）は「パスをもらった後の動きや、ボールを持たないときの動きなど、周りの状況をよく見ることの大切さを学ぶことができた」と感謝しました。

■福田さんも葛巻のグラウンドを高く評価 水はけがとても良い。全国各地の人工芝のグラウンドを見てきたが、他は雨が降ると水たまりが必ずできるが、葛巻のグラウンドには一つもない。全国トップクラスのグラウンドだ。



運動公園リニューアル後、初の大会 青少年健全育成 ミニサッカー大会

第32回青少年健全育成ミニサッカー大会は6月28日、総合運動公園で行われ、3つの部門に24チーム、約200人の小学生が参加。小雨が降り、肌寒い天候の中、熱戦を繰り広げました。

開会式では、昨年度優勝チームのキャプテンが元氣よく健全育成へのメッセージを宣誓。サッカー元日本代表の福田正博さんも駆け付け、「サッカーは楽しんでプレーすることが大切」と選手を激励しました。その後、グラウンドのリニューアルを記念し、鈴木重男町長、中崎和久町議長、福田さんによる餅まきが行われました。

この日のために小学校や子ども会ごとに練習してきた子どもたちは、家族の応援を受けながら、真新しい人工芝のグラウンドを駆け回り、最後まで一生懸命にプレーしました。

この大会はグラウンドのリニューアル後、初の大会となることから、各コートの最初の得点者5人にファーストゴール賞として乳製品が贈られました。



①小雨が降る中、家族の応援を受け、ひたむきにボールを追いかける選手たち ②鈴木町長、中崎議長、福田さんによる餅まき ③健全育成へのメッセージ宣誓を行う吉澤明香里さん（葛巻小6年）④と橘幸恵さん（五日市小6年） ⑤ファーストゴール賞として乳製品を贈呈

大船渡高校招き交流試合 実戦で強豪チームから学ぶ

高校生サッカー招待試合は7月26日、総合運動公園で開催され、県1部リーグに所属する大船渡高校サッカー部を招待し、葛巻高校サッカー部（県北3部リーグ）と交流試合を行いました。

グラウンドのリニューアル記念と被災地支援を兼ねて行われ、町が交通費と宿泊費の一部を助成。試合後にはグリーンテージで焼き肉を食べながら、選手と指導者らが交流を深めました。

試合は大船渡高校が4対1で勝利。葛巻高校の角地安弘主将（2年）は「スピード、巧みなサイド攻撃、プレスの強さなど、とても勉強になった。走り込みを強化して2部昇格を目指したい」と力強く話しました。



試合後に記念撮影する葛巻高と大船渡高のサッカー部員と指導者

県民大会(町部の部)初優勝

第67回県民体育大会サッカー競技（成年・町部の部）は7月4日～5日、総合運動公園で行われ、葛巻町が見事初優勝に輝きました。準決勝は岩泉町に11対0、決勝は紫波町に6対2で勝利し、圧倒的な強さを見せつけました。



高学年の部 城下市が初優勝 低学年の部/女子の部 五日市が2連覇



高学年の部
優勝 城下市八幡ジンジャーズ
(城内小路・下町・四日市)
(左から) 村田帆、大石空、澤田稜介、服部河来、MVP四日市拓海、鈴木達大、上野璃子、八木萌香
■準優勝 新町マリノス
■第3位 田子田代FC、小屋瀬ピクトリー



低学年の部
優勝 五日市ピクトリー
(左から) 松浦蒼太、久保春汰、山岸千笑、MVP山岸快梨、松長根深央、松長根誠大
■準優勝 小屋瀬タイガース
■第3位 城下市フォレスト組合、北部ジュニア



女子の部
優勝 五小レインボースター
(左から) 堀内華来彩、山岸桜子、MV橘幸恵、辰柳遥菜、大吹空、大吹風
■準優勝 なてしこ江川8
■第3位 北部浦子内レディース